

2016 年度電気化学会北陸支部春季(福井)大会

主催 電気化学会北陸支部

日時：5月26日(木)～5月27日(金)

場所：(1日目)北潟湖畔荘 「福井県あわら市北潟 211」

URL：<http://www.kitagatako.com/>

(2日目)福井工業大学(あわらキャンパス) 「福井県あわら市北潟 213-21」

URL：<http://www.fukui-ut.ac.jp/ut/introduction/campus/awara/>

小林化工株式会社 「福井県あわら市矢地 5-15」

URL：<http://www.kobayashikako.co.jp>

第1日(26日) 北潟湖畔荘

<受付> 15:30～

<個別ディスカッション> 17:00～18:00

<情報交換会>(夕食) 18:00～20:00

<若手の会> 21:00～22:00

西海豊彦(福井大院工) 「溶液中における電気化学電極反応の多電子移動数」

<北陸支部恒例企画夜なべ談義>若手の会終了後

ぜひ聞きたい談義内容を、事前にお申し込み下さい。

第2日(27日) 福井工業大学(あわらキャンパス)

<特別講演会> 9:00～10:50 場所：1-24室

1. 「衛星リモートセンシングによる環境計測」

福井工業大学 工学部 電気電子工学科 教授 青山隆司

2. 「切ってもきれない！スポーツと工学の関係」

福井工業大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 准教授 野口雄慶

3. 「電気化学的方法による鉄鋼材料中の水素の拡散係数と濃度の測定」

福井工業大学 工学部 機械工学科 教授 羽木秀樹

<キャンパス見学> 11:00～12:00

キャンパスのパラボラアンテナや体育館などの施設を見学して頂く予定

<幹事会・昼食> 12:10～13:00 北潟湖畔荘

乗用車で移動

<見学会> 13:30～14:45 小林化工株式会社 「福井県あわら市矢地 5-15」

乗用車で移動：15:00～ あわら駅解散

◎参加費 一般会員 15,000 円、学生 7,000 円(原則として、相部屋でお願いします。)

2日目より参加される場合ご相談下さい。)

◎参加申込み ①氏名、②所属・役職、③連絡先(住所、TEL, E-mail)を添えて下記まで

E-mailでお申し込み下さい。 申込み締切り 5月9日(月)

◎申込・問い合わせ先 福井大学工学研究科・材料開発工学専攻 金 在虎

(TEL. 0776-27-8612, E-mail : kim@matse.u-fukui.ac.jp)

平成 28 年 5 月 31 日

電気化学会北陸支部

「若手の会」および「夜なべ談義」（参加 26 名）

日時：5 月 26 日（木）21：00～23：00

場所 北潟湖畔荘（あわら市北潟 211）

「溶液中における電気化学電極反応の多電子移動数」

西海豊彦先生（福井大学工学研究科）

北陸支部恒例企画「夜なべ談義」と若手の会（わかってんのかい）の合同企画を開催した。若手研究者として、福井大学の西海先生より「溶液中における電気化学電極反応の多電子移動数」の話があり、参加者との活発な議論と意見交換が行われた。今回は、最初のスライドの話をじっくり聞いてから、議論を開始するスタイルとしたことで、話がどんどん膨らんで行く会になったと感じた。これからも、若い先生方、また「若い」と思っておられる大先生方に、より多くご参加頂き、この学術交流会を盛り上げるとともに、若手研究者の育成に繋げていければと思う。



講演会（参加 27 名）

日時：5 月 27 日（金）9：00～12：00

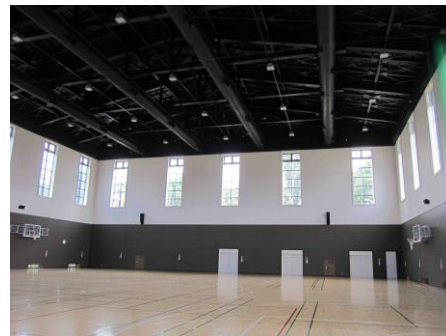
場所：福井工業大学あわらキャンパス（あわら市北潟 213-21）

<特別講演会>

1. 衛星リモートセンシングによる環境計測
青山隆司先生（福井工業大学工学部）
2. 切ってもきれない！スポーツと工学の関係
野口雄慶（福井工業大学スポーツ健康科学部）
3. 電気化学的方法による鉄鋼材料中の水素の拡散係数と濃度の測定
羽木秀樹先生（福井工業大学工学部）

<キャンパス見学>

青山先生からは、福井工大あわらキャンパスの環境計測設備、福井工大における地球環境関連の研究についての話を、野口先生からは、福井工大のスポーツ健康科学部の紹介とスポーツにおける科学的・工学的視点の重要性についての話を、羽木先生からは、様々な水素濃度、水素拡散係数の測定法と留意点などについての話をご講演された。地元に関係の深い研究についての話もあり、大変興味深い講演会となった。



見学会（参加 28 名）

日時：5月27日（金）13：30～15：00

場所：小林化工株式会社 清間第一工場

会社概要説明、医薬品の製造工程の見学が行われた。

国策としての後押しもあるジェネリック医薬品の製薬会社ということで、工場の増設、売上の右肩上がりの増加と、大きな成長がはつきりと感じられた。品質管理やセキュリティーの高さなど参考とすべきところもあるように思う。清潔で見学をしたくなる工場であった。

以上